

DRONE FUND がエッジ AI を開発・提供する エイシングへの出資を実行

DRONE FUND 株式会社(本社:東京都港区、代表:千葉 功太郎、大前 創希、以下:DRONE FUND)は、株式会社エイシング(本社:東京都港区、代表取締役:出澤 純一、以下:エイシング)へ、3号ファンド(正式名称:DRONE FUND 3号投資事業有限責任組合)からの出資を実行しました。



【今回の投資について】

エイシングは末端機器で推論を行うエッジ AI の中でも、推論に加え学習も可能で、より軽量なエンドポイント AI を開発・提供しているスタートアップです。

エイシングの開発するエンドポイント AI は、AI は学習機能と予測機能の両方をエッジ(末端機器)にもたせることが可能です。クラウド AI では豊富な計算リソースを活用可能である反面、予測時に通信遅延が生じることや、情報漏洩のリスクがあります。エッジ AI では計算リソースに制約はあるものの、予測時の通信遅延がなく、通信量も学習時に必要なだけです。エンドポイント AI では学習機能と予測機能の両方をエッジ側に持たせているので学習時の通信遅延もなく、情報漏洩リスクが極めて低いと言えます。

エイシングがこれまでに開発してきた独自の AI アルゴリズムは、軽量かつ高速、高精度でありながらデバイス上で逐次学習が可能で、未学習データへの対応が可能です。エイシングの AI をドローンに適用することで、ドローンが瞬時に環境変化に対応し、自己学習を通じて最適な制御を行うことを可能にします。これにより、安全性や効率性が向上し、新たな活用領域が広がることが期待できます。

DRONE FUND は、ドローンやフィールドロボットが当たり前のように社会に溶け込んでいる世界、「ドローン・エアモビリティ前提社会」の実現に取り組んでいます。エイシングへの出資により、ドローンやモビリティの安全性・効率性の向上を目指し、DRONE FUND 投資先同士のシナジー、LP 投資家との社会実装に向けた取り組みを加速させていきます。

<エイシング 代表取締役 出澤 純一 コメント>



この度は、DRONE FUND よりご出資いただきましたこと、心より感謝申し上げます。エイシングのビジョンに共感し、私たちの実績をご評価いただき、大変光栄に存じます。これまで弊社は独自の AI ソリューションにより、従来の制御システムを高度化してまいりました。複雑な制御が必要とされるモビリティ領域において、DRONE FUND がお持ちのドローンマーケットにおける専門的な知識と弊社の AI 技術やノウハウを掛け合わせることで、今までにないレベルでの制御改善や性能向上が期待できると確信しております。今後も DRONE FUND のサポートを受けながら、私たちはさらなる成長に向けて前進していく所存です。

<DRONE FUND 共同代表 大前 創希 コメント>



ドローンの社会実装を進めていくためには、ドローンの安全性や効率性の向上が必要です。AI という手段がありますが、ドローンは重量や電力消費などの面からハードウェア上の制約が大きく実装のハードルが高いものとなっています。AISing のソリューションは、超軽量かつ省電力ながらも高速性を誇り、業界が切望していた課題を巧みに克服した実装可能なソリューションであると判断し、投資を実行いたしました。私たちは「ドローン・エアモビリティ前提社会」の実現に向けて、AISing の支援を進めていきます。

■エイシング 概要

- 商号: 株式会社エイシング
- 代表取締役: 出澤 純一
- 所在地: 東京都港区赤坂 6 丁目 19 番 45 号赤坂メルクビル 1F
- 設立: 2016 年 12 月
- 事業内容: エッジ AI を開発・提供
- ウェブサイト: <https://aising.jp/>

■DRONE FUND 概要

DRONE FUND は、「ドローン・エアモビリティ前提社会」を目指し、ドローン・エアモビリティ関連のスタートアップ投資に特化したベンチャーキャピタルです。1号・2号・3号ファンドを通じて、国内外の合計 80 社以上のポートフォリオを形成しています。3号ファンドでは、ドローン・エアモビリティおよびその社会実装に資するスタートアップへの投資活動を幅広く展開してまいります。

- 正式名称: DRONE FUND 3号投資事業有限責任組合
- 運営会社: DRONE FUND 株式会社
- 代表パートナー: 千葉 功太郎、大前 創希
- 所在地: 東京都港区虎ノ門五丁目9番1号 麻布台ヒルズガーデンプラザ B 4F
- 設立: 2020 年 5 月
- 事業内容: ドローン・エアモビリティ関連スタートアップへの投資及び協業支援
- ウェブサイト: <http://dronefund.vc>

【本件に関する報道関係者様からのお問い合わせ先】

DRONE FUND 広報担当: pr@dronefund.vc